

平成17年 3月期 中間決算短信(連結)

平成16年11月22日

会社名 株式会社ジェーシー・コムサ

登録銘柄  
本社所在都道府県  
東京都

コード番号 2876  
(URL http://www.jc-comsa.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 和田 隆介

問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役  
氏名 野田 忠克

TEL (03) 5722 - 7261

中間決算取締役会開催日 平成16年11月22日  
米国会計基準採用の有無 無

1. 平成16年9月中間期の連結業績(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成16年9月中間期	9,388	(67.9)	127	(52.7)	44	(538.7)
平成15年9月中間期	5,592	(1.8)	83	(44.3)	7	(52.0)
平成16年3月期	15,193		250		57	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成16年9月中間期	17	( )	2	18		
平成15年9月中間期	45	( )	9	95		
平成16年3月期	34		5	13	5	07

- (注) 1. 持分法投資損益 平成16年9月中間期 6百万円 平成15年9月中間期 12百万円 平成16年3月期 26百万円  
 2. 期中平均株式数(連結) 平成16年9月中間期 7,897,821株 平成15年9月中間期 4,548,564株  
 平成16年3月期 6,221,994株  
 3. 会計処理の方法の変更 有・無  
 4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
平成16年9月中間期	11,497		2,534		22.0	318	80	
平成15年9月中間期	8,306		2,062		24.8	453	29	
平成16年3月期	12,060		2,586		21.4	327	29	

- (注) 期末発行済株式数(連結) 16年9月中間期 7,948,440株 15年9月中間期 4,548,290株 16年3月期 7,892,940株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
平成16年9月中間期	291		439		786		1,574	
平成15年9月中間期	74		53		668		1,349	
平成16年3月期	223		1		1,316		2,507	

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 2社 持分法適用非連結子会社数 社 持分法適用関連会社数 1社  
 連結(新規)社 (除外)社 持分法(新規)社 (除外)社

2. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

通期	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
	19,000		220		110	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13円84銭

上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれております。消費動向、競合状況、為替の変動等に係わる不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料7ページを参照してください。

## 1 企業集団の概況

当企業集団は、「ピザ及び関連製品の製造、ピザ関連商品の販売」、「焼き鳥を中心とする店舗経営並びに寿司及び弁当の宅配」、「その他商品の販売」を行っており、その構成及び事業内容は次のとおりであります。

株式会社ジェーシー・コムサ（当社）

株式会社サム・アップ（連結子会社）

株式会社ファンシーコーポレーション（連結子会社）

株式会社ジェー・シー・シー（持分法適用関連会社）

株式会社ヒガ・インターナショナル（関連当事者）

ピザ等の製造販売、外食店経営、  
その他商品の販売

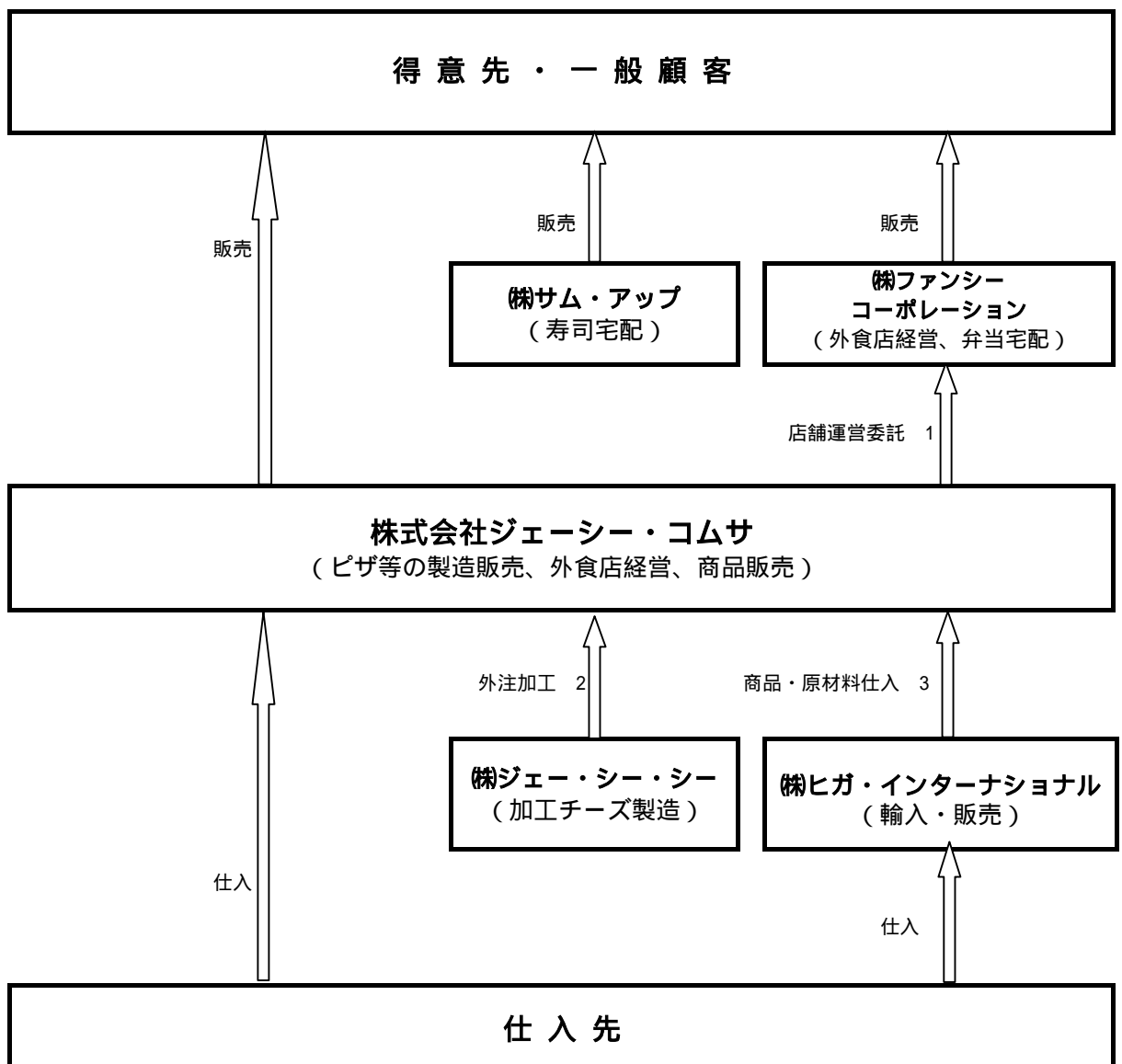
寿司宅配

外食店経営、弁当宅配

加工チーズの製造・販売

食品等の輸入販売

企業集団の状況について事業系統図を示すと次のとおりであります。



- (注) 1. 株式会社ファンシーコーポレーションに対して、当社は外食店の一部について運営を委託しております。  
 2. 株式会社ジェー・シー・シーに対して、当社は原材料の有償支給を行いその製品を仕入れているとともに、商品の仕入を行っております。  
 3. 株式会社ヒガ・インターナショナルから、当社は商品・原材料を仕入れております。

## 2 経営方針

### (1) 経営の基本方針

当グループは、「素材」「本物のおいしさ」「安心」にこだわり、日本の食シーンが“おいしい笑顔”に溢れ、“食”が人の暮らしと生活を豊かに創造するお手伝いを通して、社会に貢献できるエクセレントカンパニーへ、そして、更に大きく成長するためのチャレンジ精神を持ち続け、その実現に向けて邁進する“Good for the community”を原点としております。

ピザを中心としたメーカー機能と、外食機能の結合による総合力を生かした“おいしさ広がる食のネットワーク”により、“食の伝導師”としての役割を果たし、企業価値を高めていくことを目指しています。

### (2) 利益配分に関する基本方針

会社の継続的発展のために、財務体質を強化し将来に備えるとともに、株主に対する適正かつ安定的な利益の還元を経営の重要政策として位置付けております。

### (3) 目標とする経営指標

当グループは下記の指標を目標としております。

総資産経常利益率（ROA） 6.5%

株主資本比率 35%

単に多くの利益をあげるだけでなく、効率良く利益の極大化を図っていくことが企業存続の絶対的な条件であり、利益と効率の総合指標であるROAを重視しております。また、経営の安定化のために、株主資本比率は欠くことのできない指標と考えております。

これらの指標は、諸課題を着実に克服していくことにより、近い将来に達成可能な目標と考えております。

### (4) 中長期的な会社の経営戦略

当社は、平成15年10月1日をもって、外食産業である株式会社コムサネットを吸収合併したことにより、外食店の販売機能をも具備したメーカーとしてユニークな存在となりました。ピザをはじめとする製品を「自社店舗」で販売する一方、「モノ作り」の資源を活かして現在外食部門で使用している食材等の内製化を図ることにより、社外流出コストを抑えていくことを大きな目標としております。

また、従来のルートのうち、特に市販市場への大幅な販売拡大を図っていきます。

そのために、食品の「安全・安心」を担保するための「ISO9001」の取得を当社の経営課題の一つとしておりましたが、本年7月に認証取得いたしました。これまで以上に、徹底した品質管理による安全な製品作りと新製品の開発力を更に強化し、“消費者ニーズを具現化する”体制を築きあげていきます。

### (5) 会社の対処すべき課題

次の重点事項を解決することによって業績の向上と財務体質の安定を目指します。

市販を中心とした“デルソーレ”の認知度拡大とブランドの確立

製品アイテムの大幅削減による生産、物流・在庫管理、営業効率の飛躍的向上

外食部門における、新規店開店による売上規模拡大と消費者ニーズを的確に捉えたメニュー開発

ピザメーカー機能と販売機能を本格的に結合する、新規外食コンセプトの強化

合併によるシナジー効果を業績に反映するため、仕入、製造、物流、販売、管理に至る連結

会社全社の統合と標準化の一層の進捗

(6) コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

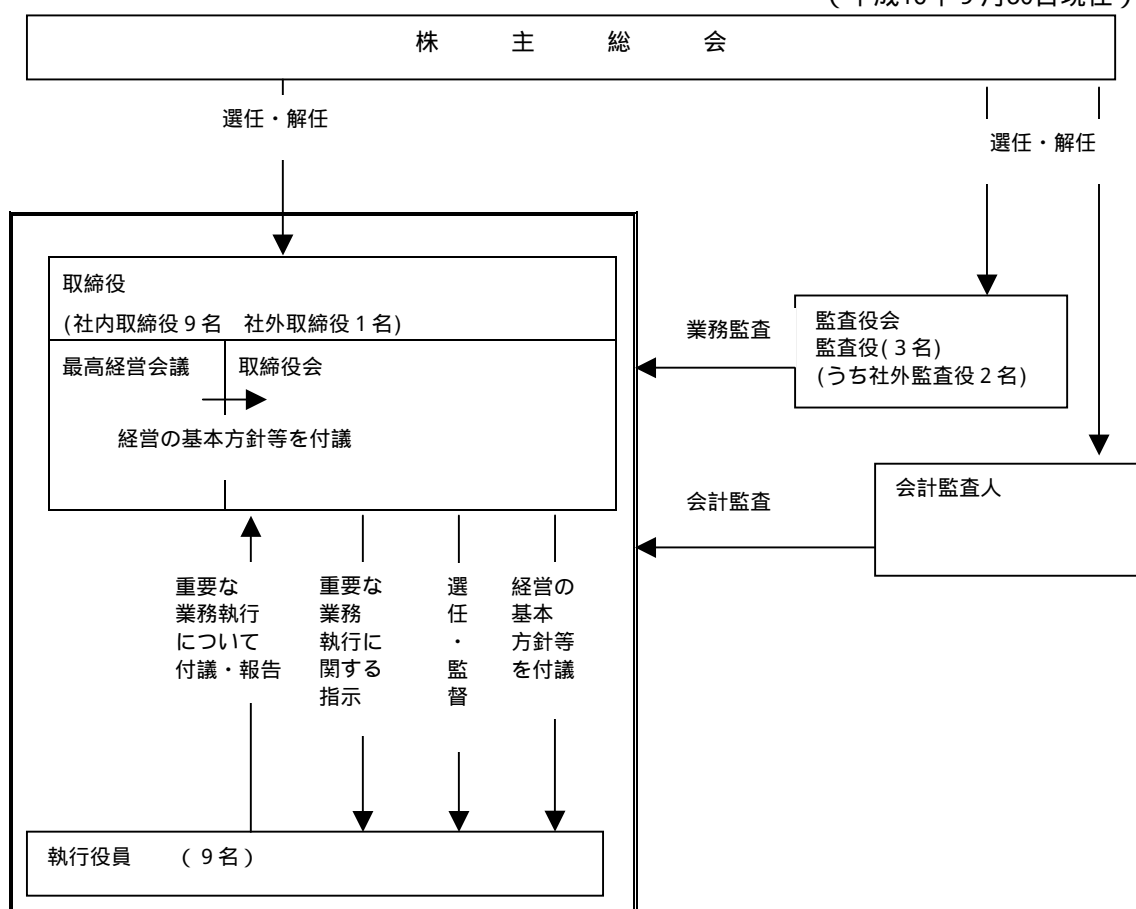
コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

企業経営の透明性を確保しつつ企業価値を高めることにより、株主、投資家の期待に応えることを基本としております。その実現のために、経営上の組織体制や仕組みを整備していくことを重点に考えております。

コーポレートガバナンスに関する施策の実施状況

当社は監査役会制度を採用しており、監査役会は取締役職務の執行を監査する重要な機関であることから、会社資産の状況、業務の実施状況、予算編成過程等について監査活動を行っております。そして適宜に代表取締役と意見交換の場を持つなど、コンプライアンスと内部統制の充実強化を図っております。

(平成16年9月30日現在)



(7) 関連当事者との関係に関する基本方針

当社の関連当事者取引は、株式会社ヒガ・インターナショナル（当社代表者の二親等内の傍系会社）と山田勝重氏（当社監査役が山田法律特許事務所の代表）との取引が該当します。当社は、株式会社ヒガ・インターナショナルから、輸入の商品・原材料の仕入を行っており、その取引条件は一定率の手数料に基づく基本契約によっております。また、山田勝重氏に対する顧問弁護士料については報酬契約に基づき、法的手続きに係る手数料については報酬規定に基づいております。

### 3 経営成績及び財政状態

#### (1) 経営成績

当中間期におけるわが国経済は、緩やかながらも回復基調を保っており、企業収益の改善に伴う設備投資の増加、また、雇用環境の改善により個人消費も緩やかな増加が続いていることから、引き続き景気回復が続くと見込まれております。

食品業界や外食業界においては、BSEや鳥インフルエンザ問題等により、消費者の食の安全に対する関心がさらに高まり、素材から加工、販売に至る徹底したトレーサビリティなど、食の「安全・安心」への取組みが最重要課題となっております。

このような状況の中で、当グループはピザ関連事業における収益力の増強、外食事業における一層の基盤強化と拡大、管理部門における連結会社全体の業務効率の向上に邁進してきました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は9,388百万円と前中間連結会計期間に比べ3,796百万円(67.9%)増収となりました。

利益については、売上高が当初予想を上回った結果、経常利益は関係会社の経常損失があるものの44百万円と前中間連結会計期間に比べ37百万円(538.7%)増益となりましたが、店舗閉鎖損失等の特別損失、並びに税負担の増加により、中間純損失が17百万円と前中間連結会計期間に比べ62百万円の減益となりました。

なお、当グループは、平成15年10月1日付で合併を行っておりますので、前中間連結会計期間の業績には外食事業部の大部分と物販事業部の全額が含まれておりません。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

#### ピザ関連事業

ピザ関連事業部門においては、食品の「安心・安全」を第一に、本年7月に目標としておりましたISO9001の認証を得ました。これにより当社製品に対する消費者の信頼が一層高まるものと確信しております。

製品企画開発については、新型クラストなど高品質の製品開発に注力する一方、消費者ニーズと生産効率の両立を意図して、ピザ製品のシリーズ化を進めました。

工場においては、更なる品質向上と生産性向上を目指して積極的な設備拡充を図りました。

多摩工場においては、クラストラインに新型オープンを導入し販売好調なエスニックブレッドの生産力増強を図り、千葉工場においても、新型プレスクラスト設備に投資を行い生産能力の大幅な拡充を図りました。

これらの開発力と生産力を背景に、販売面においては「プレミアムスタンダード」を戦略製品としてシリーズ化し、より幅広く、且つ深くユーザー・消費者に対して訴求する活動を強化してきました。また、ナン、ピタ等のエスニックブレッドの拡販や、市販市場における「デルソール」ブランド製品の販路拡大を引き続き積極的に推進してきました。

その結果、ピザ関連事業部門の売上高は6,527百万円と前中間連結会計期間に比べ1,165百万円増収(21.7%)増収となり、営業利益は359百万円となりました。

#### 外食事業

外食事業においては、メニューや店舗オペレーションの一層の磨きこみと収益力の強化並びに、新店の積極的展開をテーマに取り組んできました。

基幹となる串焼き居酒屋「一番どり」や串焼きテイクアウトの「京鳥」では、鳥インフルエンザの影響等により春先には一時的な苦戦を強いられましたが、戦略的なメニューの開発、仕入れ

コストの見直し等により計画を上回る成果を上げることができました。

当中間連結会計期間においては、生パスタを中心としたカジュアルレストラン「ポポラマーマ」を久米川に、子会社サム・アップが寿司宅配店舗を四谷に出店しました。

その結果、外食事業部門の売上高は2,410百万円、営業利益は、出店による一時費用を負担して14百万円となりました。

イタリアンコンセプトについては、当グループにとって初めてであります。これは、ピザ関連事業で生産する製品を外食事業の店舗で消費者に提供することによる、相乗効果を狙いとしたものであり、合併の主目的を達成していくためのビジネスモデルへの挑戦であります。

今後についても、基幹コンセプトである「一番どり」「燦鶏」の他に、イタリアンコンセプトに積極的に進出する予定であります。

#### 物販事業

物販事業部門における売上高は451百万円、営業利益は88百万円となりました。

### (2) 財政状態

総資産は、11,497百万円（前連結会計年度末比563百万円減少）となりました。これは主として、現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は8,957百万円（前連結会計年度末比510百万円減少）となりました。これは主として、短期借入金の減少によるものであります。

少数株主持分は、6百万円（前連結会計年度末比2百万円減少）となりました。これは、関係会社の損失によるものであります。

株主資本は2,534百万円（前連結会計年度末比52百万円減少）となりましたが、株主資本比率は、負債の減少により22.0%（前連結会計年度末比0.6%増加）となりました。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、1,574百万円（前連結会計年度末比933百万円減少）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローによる資金増加額は、291百万円（前中間連結会計期間比217百万円の収入増加）となりました。これは主として、売上債権の減少による資金の増加、並びに減価償却費の増加があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローによる資金減少額は、439百万円（前中間連結会計期間比386百万円の支出増加）となりました。これは主として、有形固定資産の取得と敷金保証金の取得があったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローによる資金減少額は、786百万円（前中間連結会計期間比1,453百万円の支出増加）となりました。これは主として、社債の償還、並びに短期借入金の返済によるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

項 目	平成15年3月期		平成16年3月期		平成17年3月期
	中間	期末	中間	期末	中間
自己資本比率(%)	27.1	26.6	24.8	21.4	22.0
時価ベースの自己資本比率(%)	11.9	10.6	11.2	26.2	27.4
債務償還年数	-	-	50.6	27.7	18.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	-	-	2.8	3.0	5.9

(注) 株主資本比率：株主資本 / 総資産

時価ベースの株主資本比率：株式時価総額 / 総資産

債務償還年数：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 平成15年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載を省略しております。

### (3) 通期の見通し

わが国経済の先行きは、特需をもたらしてきた輸出の増加やデジタル景気等に変調の兆しが見られるほか、原油価格の高騰が経済に与える影響等、景気の先行きに不透明感も出てきており、個人マインドは回復基調にあるというものの、年金保険料引上げ等により不安定要因が懸念される状況にあります。

このような状況のもと、当グループの平成17年3月期の売上高は、19,000百万円（前連結会計年度比25%増）を予想しております。これは、ピザ関連事業における増収と、合併による売上規模拡大を見込んだものであります。

利益面では、経常利益は220百万円（前連結会計年度比286%増）、当期純利益は110百万円（前連結会計年度比224%増）を見込んでおります。

#### 4 【中間連結財務諸表等】

##### (1) 【中間連結財務諸表】

##### 【中間連結貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	1	1,984,530		2,005,145		3,025,353	
2 受取手形及び売掛金		2,300,724		2,615,437		2,744,689	
3 たな卸資産		709,692		1,005,151		758,215	
4 繰延税金資産		121,389		116,464		133,660	
5 その他		76,715		155,284		177,202	
貸倒引当金		2,072		4,634		4,805	
流動資産合計		5,190,978	62.5	5,892,847	51.3	6,834,314	56.7
固定資産							
1 有形固定資産	2						
(1) 建物及び構築物	1	2,108,565		4,186,134		4,060,903	
減価償却累計額		958,339	1,150,226	2,168,998	2,017,136	2,069,532	1,991,371
(2) 機械装置 及び運搬具		1,575,550		1,909,071		1,759,270	
減価償却累計額		1,301,794	273,756	1,443,749	465,322	1,408,668	350,602
(3) 土地	1		454,499		493,202		493,202
(4) その他		90,557		403,789		317,934	
減価償却累計額		67,773	22,784	222,882	180,907	215,523	102,411
有形固定資産合計		1,901,265	22.9	3,156,567	27.4	2,937,586	24.3
2 無形固定資産		59,194	0.7	106,647	0.9	83,532	0.7
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	1	359,295		360,654		368,987	
(2) 繰延税金資産		154,865		209,220		207,149	
(3) 敷金保証金		278,325		1,072,016		1,072,218	
(4) その他		343,483		671,971		511,114	
貸倒引当金		7,657		17,850		13,466	
投資その他の資産 合計		1,128,311	13.6	2,296,011	20.0	2,146,002	17.8
固定資産合計		3,088,770	37.2	5,559,225	48.3	5,167,120	42.8
繰延資産		25,865	0.3	44,529	0.4	58,390	0.5
資産合計		8,305,613	100	11,496,601	100	12,059,824	100

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
流動負債								
1		1,791,030		2,406,735		2,144,074		
2	1	2,056,858		1,248,725		1,735,662		
3		200,000		535,000		535,000		
4		22,329		26,109		3,960		
5	3	19,706		13,828		44,954		
6		56,811		80,210		78,902		
7		271,711		611,703		547,653		
		4,418,445	53.2	4,922,310	42.8	5,090,205	42.2	
流動負債合計								
固定負債								
1		870,000		2,267,500		2,435,000		
2	1	611,400		1,386,222		1,487,307		
3		228,479		242,647		253,578		
4		113,313		138,396		200,829		
		1,823,192	22.0	4,034,765	35.1	4,376,714	36.3	
		6,241,637	75.2	8,957,075	77.9	9,466,919	78.5	
負債合計								
(少数株主持分)								
少数株主持分		2,260	0.0	5,547	0.1	7,358	0.1	
(資本の部)								
資本金		627,500	7.5	823,810	7.2	823,810	6.8	
資本剰余金		661,910	8.0	1,040,221	9.0	1,026,581	8.5	
利益剰余金		771,773	9.3	658,910	5.7	717,836	6.0	
その他有価証券 評価差額金		1,281	0.0	16,066	0.1	20,511	0.1	
自己株式		748	0.0	5,028	0.0	3,191	0.0	
		2,061,716	24.8	2,533,979	22.0	2,585,547	21.4	
		8,305,613	100	11,496,601	100	12,059,824	100	
負債、少数株主持分 及び資本合計								

【中間連結損益計算書】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高		5,591,650	100	9,388,271	100	15,192,803	100
売上原価		4,405,600	78.8	6,574,752	70.0	11,130,772	73.2
売上総利益		1,186,050	21.2	2,813,519	30.0	4,062,031	26.8
販売費及び一般管理費	1	1,102,567	19.7	2,686,055	28.6	3,811,915	25.1
営業利益		83,483	1.5	127,464	1.4	250,116	1.7
営業外収益							
1 受取利息		923		1,053		1,922	
2 受取配当金		551		1,726		1,004	
3 受取手数料		1,228		8,594		2,361	
4 未払配当金戻入		2,263				2,263	
5 受取賃貸料				9,026		7,140	
6 その他		767	0.1	6,572	0.3	4,355	0.1
営業外費用							
1 支払利息		22,958		50,649		66,934	
2 たな卸資産廃棄損		1,749		6,618		14,046	
3 休止設備諸経費		14,846		11,559		30,034	
4 支払保証料		9,271		8,203		16,763	
5 持分法による 投資損失		11,984		6,201		26,190	
6 為替差損		15,287				19,833	
7 社債発行費償却				15,761		30,847	
8 その他		6,181	1.5	11,127	1.2	7,297	1.4
経常利益		6,939	0.1	44,317	0.5	57,217	0.4
特別利益							
1 固定資産売却益	2			27		50,696	
2 店舗立退補償金				27	0.0	22,037	0.5
特別損失							
1 固定資産除却損	3	6		3,544		46,646	
2 固定資産売却損	4					21	
3 リース解約損						4,480	
4 役員退職慰労金		18,380		7,210		18,380	
5 店舗閉鎖損失				13,805			
6 持分変動損失		120				120	
7 貸倒引当金繰入額				4,200			
8 合併関連費用		19,818	0.7	28,759	0.3	58,984	0.9
税金等調整前 中間(当期)純利益 又は税金等調整前 中間純損失( )		31,385	0.6	15,585	0.2	1,319	0.0
法人税、住民税 及び事業税		20,425		15,133		24,511	
法人税等調整額		97,190	1.4	18,640	0.4	62,569	0.2
少数株主利益又は 少数株主損失( )		137	0.0	969	0.0	5,236	0.0
中間(当期)純利益 又は中間純損失( )		45,243	0.8	17,219	0.2	34,141	0.2

【中間連結剰余金計算書】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	
		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)							
資本剰余金期首残高		661,910		1,026,581		661,910	
資本剰余金増加高							
1 自己株式処分差益				13,640		59	
2 合併に伴う資本剰余金増加高				13,640		364,612	
資本剰余金中間期末 (期末)残高		661,910		1,040,221		1,026,581	
(利益剰余金の部)							
利益剰余金期首残高		752,265		717,836		752,265	
利益剰余金増加高							
1 中間(当期)純利益		45,243				34,141	
2 合併に伴う資本剰余金増加高		45,243				22,079	
利益剰余金減少高							
1 中間純損失				17,219			
2 配当金		22,735		39,465		22,735	
3 役員賞与		3,000		2,242		3,000	
4 合併による連結子会社増加に伴う利益剰余金減少高		25,735		58,926		64,914	
利益剰余金中間期末 (期末)残高		771,773		658,910		717,836	

【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
		(自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	(自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動による キャッシュ・フロー				
1 税金等調整前中間 (当期)純利益 又は税金等調整前 中間純損失( )		31,385	15,585	1,319
2 減価償却費		93,773	194,884	300,354
3 貸倒引当金の増減額		7,227	4,213	9,497
4 賞与引当金の増減額		1,127	1,309	2,466
5 退職給付引当金の増減額		8,239	10,931	15,844
6 受取利息及び受取配当金		1,474	2,778	2,926
7 支払利息		22,958	50,649	66,934
8 固定資産除却損		6	3,544	46,646
9 固定資産売却益			27	50,696
10 店舗立退補償金				22,037
11 店舗閉鎖損失			13,805	
12 為替差損益		15,287	540	19,834
13 持分法による投資損失		11,984	6,201	26,190
14 社債発行費償却		5,835	15,761	30,847
15 その他非資金支出		340		21
16 売上債権の増減額		648,924	129,251	876,583
17 たな卸資産の増減額		8,429	246,982	18,938
18 仕入債務の増減額		722,921	262,661	870,057
19 未払消費税等の増減額		18,989	31,126	5,838
20 その他の資産の増減額		25,901	12,445	39,096
21 その他の負債の増減額		436	73,461	26,717
22 役員賞与の支払額		3,000	2,241	3,000
23 少数株主負担役員賞与の支 払額			161	
小計		149,777	342,061	373,686
24 利息及び配当金の受取額		654	1,992	1,326
25 利息の支払額		26,342	49,469	74,518
26 法人税等の支払額		50,146	3,470	77,085
営業活動による キャッシュ・フロー		73,943	291,114	223,409

		前中間連結会計期間 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	
投資活動による キャッシュ・フロー					
1		定期預金の預け入れ による支出	1,504	213,004	4,503
2		定期預金の払い戻し による収入		100,000	20,000
3		有形固定資産の取得 による支出	45,673	247,685	135,511
4		有形固定資産の売却 による収入		671	111,238
5		有形固定資産の除却 による支出		3,286	8,010
6		店舗閉鎖による支出		851	
7		無形固定資産の取得 による支出	10,745	38,487	26,527
8		投資有価証券の取得 による支出	3,402	5,294	4,454
9		敷金保証金の取得による 支出		61,665	
10		敷金保証金の返還 による収入	4,890	61,867	20,108
11		貸付金の回収による収入	4,305	7,195	11,652
12		店舗立退による収入			28,093
13		その他の支出	825	38,562	15,624
14		その他の収入			2,600
		投資活動による キャッシュ・フロー	52,954	439,101	938
財務活動による キャッシュ・フロー					
1		短期借入金を増減額	202,496	368,520	965,469
2		長期借入れによる収入	500,000	400,000	1,050,000
3		長期借入金の 返済による支出	351,866	619,503	1,330,960
4		社債の発行による収入	774,900	98,100	2,717,363
5		社債の償還による支出	30,000	267,500	130,000
6		自己株式の取得・売却 による収支	98	11,802	2,482
7		配当金の支払額	22,735	39,465	22,735
8		少数株主への 配当金の支払額		680	
		財務活動による キャッシュ・フロー	667,705	785,766	1,315,717

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
現金及び現金同等物に係る 換算差額		15,287	540	19,834
現金及び現金同等物 の増減額		673,407	933,213	1,518,354
現金及び現金同等物 の期首残高		805,585	2,506,842	805,585
合併に伴う現金及び 現金同等物の増加額				231,744
合併に伴う新規連結会社の 現金及び現金同等物の増加額				81,133
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額		129,974		129,974
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		1,349,018	1,573,629	2,506,842

## 5 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	生産高(千円)	前年同期比(%)
ピザ関連事業	2,972,994	26.7

- (注) 1. 金額は、製造原価によっております。  
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 3. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメント情報を開示しておりますが、前中間連結会計期間分を当中間連結会計期間の事業の種類別セグメント区分に組替えて、前年同期比較を行っております。

### (2) 受注実績

当社及び連結子会社はピザの一部について受注生産を行っておりますが、受注から納品までの期間が極めて短期で受注残高としては僅少であり、受注実績と販売実績がほぼ同額となりますので、受注状況の記載は省略しております。

### (3) 商品仕入実績

当中間連結会計期間における商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	仕入高(千円)	前年同期比(%)
ピザ関連事業	3,944,688	90.6
外食事業	868,464	920.9
物販事業	360,496	
合計	5,173,648	140.1

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 2. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメント情報を開示しておりますが、前中間連結会計期間分を当中間連結会計期間の事業の種類別セグメント区分に組替えて、前年同期比較を行っております。

### (4) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同期比(%)
ピザ関連事業	6,527,399	21.7
外食事業	2,410,252	949.3
物販事業	450,620	
合計	9,388,271	67.9

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 2. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメント情報を開示しておりますが、前中間連結会計期間分を当中間連結会計期間の事業の種類別セグメント区分に組替えて、前年同期比較を行っております。

平成17年3月期 個別中間財務諸表の概要

平成16年11月22日

会社名 株式会社ジェーシー・コムサ

登録銘柄  
本社所在都道府県  
東京都

コード番号 2876

(URL <http://www.jc-comsa.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 和田隆介

問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役  
氏名 野田忠克

TEL (03)5722-7261

中間決算取締役会開催日 平成16年11月22日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日 平成 年 月 日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 1,000株)

1. 平成16年9月中間期の業績 (平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成16年9月中間期	8,625	(60.9)	136	(13.9)	63	(7.1)
平成15年9月中間期	5,362	(16.6)	119	(139.5)	59	(346.7)
平成16年3月期	14,151		286		126	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
平成16年9月中間期	5	( )	0	69
平成15年9月中間期	40	( )	8	88
平成16年3月期	25		3	78

(注) 1. 期中平均株式数 平成16年9月中間期 7,897,821株 平成15年9月中間期 4,548,564株  
平成16年3月期 6,221,994株

2. 会計処理の方法の変更 有・無

3. 売上高、営業利益、経常利益、中間純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金		1株当たり 年間配当金	
	円	銭	円	銭
平成16年9月中間期				
平成15年9月中間期				
平成16年3月期	5	00		

(3) 財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
平成16年9月中間期	11,452		2,599		22.7	326	95	
平成15年9月中間期	8,202		2,019		24.6	443	79	
平成16年3月期	11,793		2,628		22.3	332	72	

(注) 1. 期末発行済株式数 平成16年9月中間期 7,948,440株 平成15年9月中間期 4,548,290株  
平成16年3月期 7,892,940株

2. 期末自己株式数 平成16年9月中間期 529,450株 平成15年9月中間期 3,400株  
平成16年3月期 584,950株

2. 平成17年3月期の業績予想 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

通 期	売上高 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり年間配当金			
				期 末	期 末		
	円	銭	円	銭	円	銭	
	17,500	200	100	5	00	5	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12 円67 銭

上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれております。

消費動向、競合状況、為替の変動等に係わる不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

1 【中間財務諸表等】

(1) 【中間財務諸表】

【中間貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間会計期間末 (平成16年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	2	1,965,308		1,831,564		2,921,748	
2 受取手形		35,768		39,488		32,962	
3 売掛金		2,263,040		2,528,275		2,634,592	
4 たな卸資産		705,925		989,412		739,431	
5 その他		209,920		360,461		357,748	
貸倒引当金		2,072		4,017		4,188	
流動資産合計		5,177,889	63.1	5,745,183	50.2	6,682,293	56.7
固定資産							
1 有形固定資産	1 3						
(1) 建物	2	1,099,122		1,828,659		1,799,218	
(2) 機械装置		268,170		458,304		344,408	
(3) 土地	2	454,499		409,028		409,028	
(4) その他		56,762		200,294		119,777	
有形固定資産合計		1,878,553	22.9	2,896,285	25.3	2,672,431	22.7
2 無形固定資産		56,444	0.7	98,284	0.8	75,711	0.6
3 投資その他の資産							
(1) 敷金保証金		185,232		970,855		961,707	
(2) 関係会社株式		464,240		496,945		346,945	
(3) その他の投資	2	704,518		1,213,908		1,009,380	
子会社株式評価 引当金		50,000					
貸倒引当金		240,310		13,650		13,466	
投資その他の資産 合計		1,063,680	13.0	2,668,058	23.3	2,304,566	19.5
固定資産合計		2,998,677	36.6	5,662,627	49.4	5,052,708	42.8
繰延資産		25,865	0.3	44,529	0.4	58,390	0.5
資産合計		8,202,431	100	11,452,339	100	11,793,391	100

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成15年9月30日)		当中間会計期間末 (平成16年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1		225,770		179,640		217,258	
2		1,553,586		2,197,169		1,882,808	
3	2	2,024,058		1,216,581		1,620,819	
4		200,000		535,000		535,000	
5		21,898		24,950		712	
6	4	14,715		6,800		37,074	
7		46,890		79,785		78,902	
8		325,059		615,852		466,007	
		4,411,976	53.8	4,855,777	42.4	4,838,580	41.0
流動負債合計							
固定負債							
1		870,000		2,267,500		2,435,000	
2	2	583,000		1,370,136		1,457,038	
3		205,639		239,739		251,261	
4		113,313		120,435		183,356	
		1,771,952	21.6	3,997,810	34.9	4,326,655	36.7
		6,183,928	75.4	8,853,587	77.3	9,165,235	77.7
負債合計							
(資本の部)							
資本金							
		627,500	7.6	823,810	7.2	823,810	7.0
資本剰余金							
1		661,910		1,026,522		1,026,522	
2				13,699		59	
		661,910	8.1	1,040,221	9.1	1,026,581	8.7
資本剰余金合計							
利益剰余金							
1		63,500		72,215		72,215	
2		680,000		610,000		680,000	
3		14,940		43,035		9,078	
		728,560	8.9	725,250	6.3	761,293	6.4
利益剰余金合計							
その他有価証券評価差額金							
		1,281	0.0	14,499	0.1	19,663	0.2
自己株式							
		748	0.0	5,028	0.0	3,191	0.0
		2,018,503	24.6	2,598,752	22.7	2,628,156	22.3
資本合計							
		8,202,431	100	11,452,339	100	11,793,391	100
負債資本合計							

【中間損益計算書】

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 9月30日)		当中間会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 9月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高		5,361,957	100	8,625,498	100	14,151,476	100
売上原価	5	4,282,660	79.9	6,245,845	72.4	10,663,083	75.3
売上総利益		1,079,297	20.1	2,379,653	27.6	3,488,393	24.7
販売費及び一般管理費	5	959,814	17.9	2,243,529	26.0	3,202,166	22.7
営業利益		119,483	2.2	136,124	1.6	286,227	2.0
営業外収益	1	74,802	1.4	28,381	0.3	89,078	0.6
営業外費用	2 5	135,492	2.5	101,516	1.2	249,234	1.7
経常利益		58,793	1.1	62,989	0.7	126,071	0.9
特別利益	3					72,398	0.5
特別損失	4	80,064	1.5	24,559	0.3	119,573	0.8
税引前中間(当期) 純利益又は税引前 中間純損失( )		21,271	0.4	38,430	0.4	78,896	0.6
法人税、住民税 及び事業税		20,000		14,000		21,000	
法人税等調整額		891	0.4	19,008	0.4	32,398	0.4
中間(当期) 純利益又は 中間純損失( )		40,380	0.8	5,422	0.0	25,498	0.2
前期繰越利益		25,440		37,613		25,440	
合併に伴う 子会社株式消却損						41,860	
中間(当期) 未処分利益又は 中間未処理損失( )		14,940		43,035		9,078	